

苫小牧市教育委員会會議録

1 委員会開会の宣言（上原委員長）…10時30分

2 会議録署名委員の指名（佐藤郁子委員）

3 会議録の承認

(上原委員長) 第5回の臨時教育委員会（平成25年3月26日開催）、第6回の定例教育委員会（平成25年4月25日開催）及び第7回の定例教育委員会（平成25年5月29日開催）の会議録について、何か質疑等ございますでしょうか。

(一同「なし。」の声)

(上原委員長) それではないようですので、会議録どおり承認してよろしいでしょうか。

(一同「はい。」の声)

—会議録どおり承認—

4 教育長の報告

はじめに、前回5月29日の委員会から本日までの報告をさせていただきます。6月1日土曜日に、啓北中学校山なみ分校を除く全中学校と、植苗小中学校が体育祭・運動会を実施しております。薄曇で苦小牧らしく肌寒い日でしたが、保護者や教員に

は辛い1日だったのでないかと思っております。また、8日土曜日には、清水、豊川、勇払、錦岡、9日の日曜日には、52年ぶりの高い気温の中、大成小学校が運動会を実施をしております。中学校におきましては、15日と16日、そして、例年どおり山なみ分校は30日に体育大会が予定をされております。今の時点で私のところにトラブルの報告はございませんが、地域を含めて学校経営上で重要な学校行事でありますことから、各学校で色々と工夫を凝らして実施をしていただきたいと考えております。次に、5月29日と30日に旭川市で全国都市教育長協議会総会と研究会が開催をされて出席をしてまいりました。全国799の都市教育委員会で388都市から485名の参加がありました。協議会の会長は、石踊鹿児島県鹿児島市の教育長でありますけれど、冒頭に教育再生実行会議に注目をして、新しい時代を開く教育行政のあり方について議論を深めてほしいとの御挨拶をいただき、続いて、山下文部科学大臣官房審議官からの講話の中で、現在の文部科学省の内部の状況について触れられておりました。首相の諮問会議である教育再生実行会議の他に自民党本部には教育再生実行本部が設置をされて、双方から色々な提案をされており、大変であると話をしておりました。また、教育行政の制度改革については、最終的には法律に基づく組織である中央教育審議会が詳細な内容を含めて決定をすることと、法律が最終的には国会が決めるものだということを強調をされておりました。さらには、報道機関が教育再生実行会議の提案ですか議論されていることを、さも決まったように報道をする傾向があり大変困っているということと、制度改革の際には、校長会ですか、教育長協議会等の意見を充分聴くつもりであるというお話をされておりました。そして、マスコミ報道に右往左往するのではなくて、文部科学省のホームページのみを見てほしいと付け加えておりました。また、教育委員会制度の改革については、教育委員会が自治法上の執行機関であることから、地方自治法の改正も必要になり、総務省との調整が必要であり、マスコミが考えているように簡単には済まないのではないかという説明もしております。次に、6月2日に苫小牧医師会の歯と口の健康に関する図画ポスターコンクールの表彰式がございました。胆振管内で15小学校から267名

の参加をいただき、低学年の部、高学年の部で、市長賞を初めとする表彰が行われ、私が教育長賞を授与いたしました。とても力強く虫歯予防を訴えたポスターでありました。次に6月3日に、第25回子どもを守り育てる強調月間実行委員会が開催をされ、いじめ問題子どもサミットを含め、主に7月1日から31日に開催をする事業案などが承認されております。6月10日には、上原委員長と学校教育部長とで北海道教育委員会を訪問し、学校教育局長と特別支援教育課長に対し本市の特別支援学級や子どもたちの状況の説明をし、養護学校又は分校若しくは分教室の開設について要望をしてまいりました。色々な問題を含んでおり慎重な対応が必要であるとのことでありましたが、粘り強く要望することが必要と考えております。最後になりますが、来週から6月定例会が始まります。教育委員会関係では、図書館条例や児童館条例の改正、補正予算も提出をしているところでございます。以上で報告を終わります。

(上原委員長) 何か御質問等ございますか。

(一同「なし。」の声)

5 議 案

第1号 苫小牧市立図書館条例の一部改正について

(スポーツ生涯学習部長) —「苫小牧市立図書館条例の一部改正について」の説明—

(上原委員長) 質疑に付します。何かございますか。関係規定の整備ですから、質疑がないようですが、原案どおりでよろしいでしょうか。

(一同「はい。」の声)

—原案どおり承認—

第2号 苫小牧市美術博物館規則の制定について

(博物館長) —「苫小牧市美術博物館規則」の説明—

報告事項でございますが、今回の苫小牧市美術博物館規則の制定につきまして、平成25年5月7日から6月5日まで、パブリックコメントで市民の意見を募集いたしました。募集の結果、市民の皆様からは御意見ございませんでしたので、御報告申し上げます。

(上原委員長) 質疑に付します。何かございますか。

(一同「なし。」の声)

(上原委員長) 1点だけ聞かせてください。第7条第3項なのですが、6日間以内というふうに規定をされているのですが、これは新たに新設したものですね。6日という日数は、何か理由があるのでしょうか。

(博物館長) 6日でございますけれども、貸出期間が、うちの館の場合、展示室を1か月間開放月間として、市民の皆様にギャラリーとして開放するという予定をしております。そうなってくると、1か月間という大変短い期間でございますので、多くの皆様に御利用をしていただきたいということで、まずは6日間という規定を設けました。ただ、もし空いていれば、ただし書ですけれども、更に6日間つなげて開放することもできますので、そういうふうにやっていければと思います。

(上原委員長) 分かりました。他に質疑ございませんか。ないようですので、原案どおり決定することによろしいでしょうか。

(一同「はい。」の声)

—原案どおり承認—

第3号 平成25年度教育費補正予算について

(学校教育部長・スポーツ生涯学習部長) —「補正予算資料」の説明—

(上原委員長) 質疑に付します。

(佐藤守委員) 教育費の中の学力育成実践的調査研究事業ですけれども、もし内容等が分かっていれば、教えていただきたいと思います。

(学校教育部長) 地域との連携、それから指導方法や指導体制の改善、充実、授業の改善、指導力向上に資する教員研修の実施、教材開発等に取り組むということで推進校を指定しております。

(佐藤守委員) この事業は、中学校と小学校を入れてということで小中の連携等も含まれているのではないかと思われるのですけど、その辺はどうでしょうか。

(学校教育部長) 小学校の方では、特に教科を指定する形で、若草小学校につきましては算数科、それから、東小学校については国語科の学習指導の基礎の定着ということを目標としております。それで、中学校につきましては、基礎基本の定着と学合いのある授業の展開ということで、この辺を小中の連携として学力向上に向けた課題解決に向けたいというふうに考えております。

(上原委員長) 他にございますか。1点だけ。緑ヶ丘の競技場があるんですけども、これをやると、色んな公認競技というか何かそういうものは可能なのですね。

(スポーツ生涯学習部長) 3種公認を目指して当初考えてございました。苫小牧の陸上競技協会のほうから、色んな御要望がございまして、ある程度は、大会を呼べるのですが、それは来るか来ないかというのと開催するほうの選定によりますので、大会

はできますけれども、来てくれるかどうかというのはまた別の問題でございまして、できれば2種に近い3種であれば、ある程度の小中高くらいまでの全道大会はできるかとは思いますけども、苫小牧市の場合は、できるだけお金をかけないで、最小導入という前提で進んでございますので、どの程度の全道大会を呼べるかというのは、要請しているところでございます。それは苫小牧の陸協を通して、できるだけオープン以降も苫小牧でそういった全道規模の大会を開催したいという要望はしておりますけれども、要請したからといって、苫小牧市で開催していただけるものではないということをちょっと御理解していただきたいと思います。

(上原委員長) 分かりました。それでは質疑がないようですので、原案どおり決定することによろしいでしょうか。

(一同「はい。」の声)

—原案どおり承認—

第4号 苫小牧市文化財保護審議会委員の委嘱について

第5号 教職員の処分について（内申）

第6号 教育委員会職員の処分について（答申・諮問）

(上原委員長) 議案第4号、5号、6号についてですけれども、人事案件等でございますので、会議規則の規定によりまして、秘密会としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(一同「はい。」の声)

—原案どおり承認—

6 協 議

なし。

7 そ の 他

(1) 苫小牧市児童館条例の一部改正について

(青少年課長) —「苫小牧市児童館条例の一部改正について」の説明—

(上原委員長) 何か御質問等ございますか。

(佐藤守委員) 時間設定ですが、午前、午後、夜間、1日ということで詳細は規則で定めるということになっているのですけれども、大体の時間帯の設定は既に想定していれば、教えていただきたいと思います。

(青少年課長) 午前として想定しておりますのが、午前9時から1時でございます。午後は1時から5時、夜間につきましては5時から9時、1日というのは、午前9時から夜9時までというような想定にしております。

(佐藤郁子委員) 料金のことなのですが、今、私も時間が気になっていたのですが、大体4時間ごとに区切られていると思うのですが、午後と夜間と値段が上がるのは、電気代とかそういうことを含んでいるのでしょうか。午前4時間、午後4時間、夜間4時間ですよね。その値段が少しづつ上がっているというのは、なぜですか。遊戯室もそうなのですが、200円ずつ上がっているという理由があつたら教えていただきたいです。

(青少年課長) コミュニティーセンターの料金設定をよりどころといたしました。実は、コミュニティーセンターの料金設定は、午前と午後に、また夜間ということで、

料金設定が違うものですから、それに合わせて面積案分ということで、させていただいているります。

(上原委員長) 他にございますか。それでは質問がないようですので、質疑を終結いたします。

(2) 平成25年度教育施設訪問の日程について

7月26日午後 科学センター

8月27日午後 拓進小学校 定例教育委員会を美術博物館で開催

9月27日午前 明野小学校 午後 明野中学校 定例教育委員会後に市P.T.

A連合会役員又は児童民生委員との意見交換会を予定

10月25日午前 啓明中学校 午後 明倫中学校

11月22日午後 豊川小学校

以上の訪問日程が定められたほか、市長との意見交換会を開くべく日程を調整することとなった。

8 委員会閉会の宣言 (上原委員長) … 11時40分